

第 32 期 第 9 回静岡県青少年環境整備審議会会議録（要旨）

第 2 部会第 2 分科会（図書）

日 時	令和 7 年 10 月 7 日（火）午後 1 時 30 分から午後 3 時 20 分まで	
場 所	県庁西館 8 階教育委員会第 2 会議室	
出席者 職氏名	委 員	篠原将仁(分科会長)、池田まり子、岩切信一、小澤豊、 福井弘子
	事務局	社会教育課

1 受付、出席者の確認

2 定数確認

委員総数 5 人中 5 人の出席により、委員の半数以上が出席したため、審議会規則の規定に基づき、会の成立が確認された。

3 議事

(1) 優良図書推奨諮問に関する審議

分科会長：各委員の意見を踏まえながら、推奨可否、推奨対象、推奨基準を決定していく。

ア 図書名「みかんファミリー」

(ア) 審議内容

委員：推奨する。温かい人間関係や、支え合うことで生まれる家族の素晴らしさが描かれており、掛詞になっている所、表紙のデザインが明るく、手に取りやすく、とても良い本だと思う。推奨対象は中学生で、推奨基準は(2) (5)

委員：推奨する。読み始めて前半過ぎた時、ふと「万引家族」という映画を思い出した自分がいた。内容はもちろん違っているのだが、3 世代の様々な生き方を手探りで生きている姿に人々の心のぬくもりを感じた。家族という概念が固定されがちであるが、こんな家族があってもいいと感じた。推奨対象は中学生で、是非若い子に読んでほしい。推奨基準は(4) (5)

委員：推奨する。新しい家族のカタチを描いた物語。中 1 の思春期の心の葛藤・友情・家族の死・少しずつ家族になっていく、みかん（未完）ファミリー。多様性の時代、支え合いながら家族の温かさを感じる。推奨対象は思春期の中学生、推奨対象は(2) (5)

委員：それでは推奨するとし、推奨対象は中学生。推奨基準は(2) (4) (5) とする。

委員：異議なし。

(イ) 答申

a 推奨可否 推奨する

b 推奨対象 中学生

c 推奨基準 (2) (4) (5)

イ 図書名「コメディ・クイーン」

(ア) 審議内容

委員：推奨する。母親がうつ病で自殺というショッキングな内容で、読むのがつらいと思うところもあった。しかし、様々な人たちの優しい支えがあり、コメディ・クイーンになるという笑いをきっかけに自分の気持ちを素直に表現できるようになっていく過程がよかったが、非常に推奨するか悩んだ本である。

委員：推奨にあたらない。母の死からスタンダップコメディアンを目指すなど、やや唐突で感情移入し辛く感じた。文化的な違いもあり物語の魅力が物足りない点もあるが、作中でうつ病や ADHD などに丁寧な説明がされておらず、若年層の想像力に任せて良いのか懸念を感じる。

委員：推奨にあたらない。母親がうつ病で自死し、父子で乗りこえようとする葛藤が描かれており、娘は母親を反面教師として生き方リストを作った、その中の一つがコメディクイーンであった。作者は心理学者であり、文中に自殺や死という文字が繰り返し出てくるので、心理学を学んでいる人が読む本ではないかと思う。タイトルから本を手にとって読むと非常に読むのがつらい本で、県として推奨にはあたらない。

委員：悩んでいる子、感受性が強い子が読むと、こういう切り返しをしながら生きていく強い気持ちを持たないといけない、単に母の自死と受け止めるのではなく、その後ろを受け止められるような生き方をしないといけないと方向付けるような本と思う。

委員：それでは各委員の意見を踏まえ、本図書は推奨にはあたらないとしたい。

委員：異議なし。

(イ) 答申

- a 推奨可否 推奨にあたらない
- b 推奨対象
- c 推奨基準

ウ 図書名「もし、世界にわたしがいなかったら」

(ア) 審議内容

委員：推奨する。哲学的な要素が少し入っているので、小学生には少し難しく感じるかもしれないが、謎解きのような展開で進むところは、読んでいてわくわくする。何度も読み返したくなる絵本である。推奨対象は小学校高学年以上、推奨基準は(6)

委員：推奨する。繰り返し読んでみると、どんどん腑に落ちてきて、我々がどう生きてきたのか、人類の歴史を感じた。最後になって、この絵本がこういう絵を載せている意味が分かってくる。言葉があるからこそ、知恵や知識が深まって今の恵まれた社会がある、大切にしてほしいと願う。推奨基準は(5)

委員：推奨する。物語の前半では「わたし」が何の何を表しているのか分からなかったが、ストーリーが進むにつれて「わたし」が何なのか分かるという展開が面白かった。言葉が生まれた歴史や、これから言葉がどうなっていくのか考えさせられる作品だった。推奨対象を小学校高学年にしたが、いろんな言語を知るのは英語が始まる中学生からと考えると、

その前に、こういう言語があることを知るためにも小学校高学年からを
推奨としたい。推奨基準は(3)(4)

委員：言語を考えさせられる絵本で、小学校高学年から推奨したい本と思った。

委員：それでは推奨するとし、推奨対象は小学校高学年。推奨基準は
(3)(4)(5)(6)とする。

委員：異議なし。

(イ) 答申

- a 推奨可否 推奨する
- b 推奨対象 小学校高学年
- c 推奨基準 (3)(4)(5)(6)

エ 図書名「クジラがしんだら」

(ア) 審議内容

委員：推奨する。深海という厳しい世界に生きる生物たちの図鑑のような絵本。
静岡は深海になじみがあるが、とてもわかりやすく描かれている。本の
イラストやデザインもこどもが見てわくわくすると思う。推奨対象は小
学校高学年、推奨基準は(1)

委員：推奨する。暗い海の底の描写から突然青白いクジラが沈んでくるシーン
など惹きつけられるものがあつた。推奨対象は、絵が秀逸なので、読み
聞かせ出来るという観点では幼児からでもいいと思った。

委員：推奨する。生き物が死んだらどうなるのか、目にすることのない深海で
の命の連鎖の話。この絵本から科学に興味を持ってくれる幼児もいると
思う。推奨対象は、絵を見るだけで楽しいので幼児から。推奨基準は(1)

委員：絵が魅力的で吸い込まれる。読んでもらったらどっぷり浸かってしまう
絵本だと思う。

委員：それでは推奨するとし、推奨対象は幼児。推奨基準は(1)とする。

委員：異議なし。

(イ) 答申

- a 推奨可否 推奨する
- b 推奨対象 幼児
- c 推奨基準 (1)

オ 図書名「ほうきをもつ少年」

(ア) 審議内容

委員：推奨する。読んでいて心が温かくなってくる絵本。当たり前のことを当
たり前のようにやっている。思いやりの心を持って自分の住んでいる地
域や施設をきれいにし、より良い社会を目指す目標となる少年に感じた。

委員：推奨する。掃除をしていて「どうして？」と聞かれ、どう答えていいの
か悩む主人公。そんな主人公が出会ったおばあさんの答えが当たり前の
ことだけど、とても納得がいく答えで、こども達が自分の住んでいる街
をきれいにしようと思うきっかけになるといいな、と思った。

委員：推奨する。自分も分かっていなかった「なぜ、いつも掃除をするのか」

ということに答えを見つけた時の少年の表情は、心から良かったと私も
思え、安心した。

委員：それでは推奨するとし、推奨対象は小学校低学年。推奨基準は(2)(4)(5)
とする。

委員：異議なし。

(イ) 答申

- a 推奨可否 推奨する
- b 推奨対象 小学校低学年
- c 推奨基準 (2)(4)(5)

カ 図書名「火の鳥 いのちの物語」

(ア) 審議内容

委員：推奨する。絵がとてもきれいで、命の不思議と大切さを伝える絵本。小
さなこどもにもわかりやすく、イラストもとても良い。推奨対象は小学
校中学年、推奨基準は(1)

委員：推奨する。絵本というよりは、絵巻ものか動画を見ているような錯覚に
なった。何度も読み込んでいくと、生前の生き方に応じて、次の「生」
が決まることが分かって、心に響く一冊であった。推奨対象は小学校中
学年、推奨基準は(1)(6)

委員：推奨にあたらぬ。まず、絵は素晴らしい。ただ、今の子に、この本で
描かれている概念が必要なのか、分からなくて、推奨に当たらないとし
た。

委員：話の内容は、全ての物はつながっている、ということなので推奨しても
良いと考えている。

委員：鳥が非常に上手に描かれていて、絵の力強さを感じる。生き物の生と死
を表したスケール感の大きな絵本であり、是非推奨したい。

委員：それでは推奨するとし、推奨対象は小学校中学年。推奨基準(1)(2)(6)
はとする。

委員：異議なし。

(イ) 答申

- a 推奨可否 推奨する
- b 推奨対象 小学校中学年
- c 推奨基準 (1)(2)(6)

※ 静岡県青少年のための良好な環境整備に関する条例による推奨基準

- (1) 生命を尊重する心を育むもの
- (2) 他人を思いやる心や感動する心などを豊かな人間性を育むもの
- (3) 正しい知識や技能を習得し、活用する力を育むもの
- (4) 自ら学び、考え、責任ある行動がとれる資質を育むもの
- (5) 家族、地域、郷土を愛する心を育むもの
- (6) 社会生活に必要な良識と倫理観念を育むもの
- (7) その他特に青少年の健全育成に役立つもの

(2) 有害図書類指定に関する審議

ア 緊急指定された次の図書類について報告を受けた。

番号	種別	図書類名	発行所	指定日	通知番号
1	雑誌	るんるんナビマガジン MARCH. 2025No. 272	(有)メディックス	R7.3.12	教社第 590 号
2	雑誌	実話ナックルズ 4 月号	(株)大洋図書		
3	雑誌	るんるんナビマガジン APRIL. 2025No. 273	(有)メディックス	R7.4.7	教社第 20 号
4	雑誌	るんるんナビマガジン MAY. 2025No. 274	(有)メディックス	R7.5.13	教社第 93 号
5	雑誌	実話ナックルズ 6 月号	(株)大洋図書		
6	雑誌	るんるんナビマガジン JUNE. 2025No. 275	(有)メディックス	R7.6.5	教社第 152 号
7	雑誌	るんるんナビマガジン JULY. 2025No. 276	(有)メディックス	R7.7.8	教社第 210 号
8	雑誌	実話ナックルズ 8 月号	(株)大洋図書		
9	雑誌	るんるんナビマガジン AUGUST. 2025No. 277	(有)メディックス	R7.8.7	教社第 269 号
10	雑誌	るんるんナビマガジン SEPTEMBER. 2025No. 278	(有)メディックス	R7.9.9	教社第 319 号
11	雑誌	実話ナックルズ 10 月号	(株)大洋図書		

イ 質疑内容

委員：特に意見がないようなので、報告を了承する。

4 閉会